

平成 28 年度

京丹後市公営企業会計決算審査意見書

京丹後市水道事業会計

京丹後市病院事業会計

京丹後市監査委員

9 監 査 第 7 2 号

平成29年8月18日

京丹後市長 三 崎 政 直 様

京丹後市監査委員 東 幹 夫

京丹後市監査委員 行 待 実

平成28年度京丹後市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成28年度京丹後市水道事業会計及び京丹後市病院事業会計の決算について審査したので、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法	1
第2	審査の結果	1
1	水道事業	2
(1)	事業の概況	2
(2)	予算執行状況（税込）	2
ア	収益的収入及び支出	2
イ	資本的収入及び支出	3
(3)	経営成績（税抜）	4
(4)	財政状態（税抜）	5
(5)	むすび	7
2	病院事業	8
(1)	事業の概況	8
ア	入院患者の状況	8
イ	外来患者の状況	8
ウ	訪問看護事業の状況	9
エ	通所リハビリテーション事業の状況	9
(2)	予算執行状況（税込）	9
ア	収益的収入及び支出	9
イ	資本的収入及び支出	10
(3)	経営成績（税抜）	12
(4)	財政状態（税抜）	13
(5)	むすび	15
	決算審査資料	17

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成28年度京丹後市水道事業会計決算
平成28年度京丹後市病院事業会計決算
上記各会計決算附属書類

2 審査の期間

平成29年7月1日から平成29年8月18日

3 審査の方法

審査にあたっては、市長から提出された各事業会計の決算書及び附属書類が、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、計数が正確であるか、各事業の経営成績並びに財政状態が適正に表示されているかを確認するため、関係諸帳簿と照合したほか、関係職員から説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各事業会計決算書及び附属書類は、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成されており、これらに記載された計数は正確で、経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

なお、文中及び表中の数値は、四捨五入を基本として表示しているため、合計等の数値が一致しない場合がある。

1 水道事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表1のとおりである。

給水件数は13,460件で、前年度に比べて19件増加しているが、給水人口は382人減少して30,001人となっている。

年間総配水量は4,182,683 m³で、前年度に比べて251,966 m³の減少となっており、年間総有収水量も3,048,297 m³と287,362 m³の減少となっている。平成28年4月から毎月検針を隔月検針に変更しているため、年間総有水量は例年より1月分少ない11月分である。

有効率は74.78%、有収率は72.88%で、前年度に比べ有効率は2.27ポイント、有収率は2.34ポイント下がっている。

給水人口が減少傾向にあることに加え、社会経済情勢や生活様式の変化に伴う市民の節水意識の向上などによる水需要の変動については、引き続き注視していかねばならない。

管路の状況は、次のとおりである。

(単位：km、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度
管路総延長	359.4	357.1	354.3
石綿管総延長	7.2	7.5	7.8
石綿管布設率	2.0	2.1	2.2

管路総延長359.4 kmのうち、石綿管が7.2 km(2.0%)で0.3 kmの改善が図られているが、有収率の向上を図るうえからも、引き続き老朽管の布設替等が必要である。

(2) 予算執行状況(税込)

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表2、決算書P1, P2参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
水道事業収益	629,542	664,668	35,126	105.6
営業収益	587,815	615,381	27,566	104.7
営業外収益	41,727	49,287	7,560	118.1

収益的収入である水道事業収益は、予算額6億2,954万2千円に対して決算額6億6,466万8千円で、収入率は105.6%となっている。これは予算額を、給水収益

が2,724万円、長期前受金戻入が600万9千円上回ったことなどによるものである。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表2、決算書P1, P2参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	770,534	724,136	46,398	94.0
営業費用	695,349	657,582	37,767	94.6
営業外費用	74,685	66,554	8,131	89.1
特別損失	0	0	0	-
予備費	500	0	500	0.0

収益的支出である水道事業費用は、予算額7億7,053万4千円に対して決算額7億2,413万6千円で、執行率は94.0%である。不用額の主なものは、営業費用で原水及び浄水費2,783万2千円、総係費795万3千円、営業外費用で消費税及び地方消費税613万円、支払利息及び企業債取扱諸費156万9千円となっている。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表3、決算書P3, P4参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
資本的収入	224,067	198,169	△25,898	88.4
加入金	4,939	6,741	1,802	136.5
企業債	106,400	92,600	△13,800	87.0
補助金	6,428	6,428	0	100.0
出資金	106,300	92,400	△13,900	86.9

資本的収入は、予算額2億2,406万7千円に対して決算額1億9,816万9千円で、収入率は88.4%となっている。これは、予算額に対して加入金が180万2千円上回った一方で、企業債が1,380万円、一般会計出資金が1,390万円下回ったことによるものである。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表3、決算書P3, P4参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
資本的支出	626,407	484,209	80,600	61,598	77.3
建設改良費	476,426	334,229	80,600	61,597	70.2
企業債償還金	149,981	149,980	0	1	99.9

資本的支出は、予算額6億2,640万7千円に対して決算額4億8,420万9千円で、8,060万円を翌年度に繰り越し、執行率は77.3%となった。主な不用額は、建設改良事業費5,346万3千円となっている。

主な施設整備の状況は、次のとおりである。(決算書P17参照)

(単位：千円)

区 分		内 容	金 額
建設改良 (500万円 以上)	取水施設	中野浄水場取水改良工事(土木)	23,218
		中野浄水場取水改良工事(電気機械設備)	69,439
	配水施設	長岡地区管渠布設工事その16(水道単独分)	14,098
		善王寺地区管渠布設工事その6(水道単独分)	10,603
		網野地区管渠布設工事その37(水道単独分)	14,267
		網野地区管渠布設工事その39(水道単独分)	5,356
		小浜地区管渠布設工事その3(水道単独分)	19,621
		小浜地区管渠布設工事その4(水道単独分)	13,656
		長岡地区管渠布設工事その22(水道単独分)	5,016
		善王寺地区管渠布設工事その9(水道単独分)	10,960
		平成28年度 下岡地区配水管布設替工事	5,562

安全で安心な水道水の安定供給を図るために、中野浄水場の整備に係る改良工事、下水道工事に併せて老朽管の布設替工事などが実施されている。次年度以降についても、将来を見通した的確な財務分析による計画的かつ効率的な事業推進を期待するものである。また、災害対策や緊急時の危機管理等の強化といった点にも留意して、水道事業の担う役割を果たしていただきたい。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億8,604万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,425万9千円、過年度分損益勘定留保資金2億6,178万1千円で補てんしている。(別表3-(3)参照)

(3) 経営成績(税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。(別表4参照)

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
総 収 益 (A)	619,444	675,657	618,910	585,289	592,601
総 費 用 (B)	704,331	724,583	738,934	674,100	758,317
純 損 益	△84,887	△48,926	△120,024	△88,811	△165,716
比 率 (A)/(B)	87.9	93.2	83.8	86.8	78.1

総収益 6 億 1,944 万 4 千円に対して総費用は 7 億 433 万 1 千円で、差し引き 8,488 万 7 千円の純損失となっている。この結果、前年度繰越利益剰余金 4 億 725 万 5 千円と差し引きし、当年度未処分利益剰余金は 3 億 2,236 万 8 千円と減少した。(別表 9 参照)

総収益は、営業収益の給水収益(水道使用料)が 5,372 万 6 千円、営業外収益の雑収益が 332 万円減少したことなどにより、前年度に比べて 5,621 万 3 千円(△8.3%)の減少となった。

総費用は、営業費用の配水及び給水費が 1,378 万 7 千円増加している一方で、減価償却費が 1,061 万 5 千円、総係費が 981 万 8 千円減少したことなどにより、前年度に比べて 2,025 万 2 千円(△2.8%)減少した。

有収水量 1 m³当りの供給単価及び給水原価は、次のとおりである。

(別表 1 参照)

(単位:円)

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
供給単価 ①	184.17	184.41	172.15	171.88	171.97
給水原価 ②	216.33	204.09	201.47	199.94	188.02
利益 ①-②	△32.16	△19.68	△29.32	△28.06	△16.05

供給単価は前年度に比べて 24 銭安く、給水原価は 12 円 24 銭高くなっている。その結果、有収水量 1 m³当りの赤字額は前年度に比べて 12 円 48 銭増加し 32 円 16 銭となった。これは、隔月検針に変更したことによる年間総有収水量の減少が影響していると考えられる。また、給水人口の減少とともに、節水意識の向上、節水型家電製品の普及などにより水需要の増加が見込めないことや、施設整備等で減価償却費が膨らみ続ける傾向から、慢性的な赤字経営体質であることを示している。

また、総収支比率は、別表 5 のとおり 87.9%と 7 年連続の純損失となり、経常収支比率も 87.9%で 6 年連続単年度赤字となる結果であった。

(4) 財政状態(税抜)

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。(別表 6~9 参照)

(単位:千円)

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度	
資 産	固定資産	6,399,566	6,390,093	6,563,401
	流動資産	1,231,270	1,248,225	1,202,610
	計	7,630,836	7,638,318	7,766,011

負債	固定負債	2,880,235	2,940,023	3,064,104
	流動負債	290,840	251,853	225,218
	繰延収益	817,035	811,229	818,149
	計	3,988,110	4,003,105	4,107,471
資本	資本金	2,794,902	2,702,502	2,676,902
	剰余金	847,824	932,711	981,638
	計	3,642,726	3,635,213	3,658,540
負債資本合計		7,630,836	7,638,318	7,766,011

資産の総額は76億3,083万6千円で、前年度に比べて748万2千円(△0.1%)減少している。固定資産の増加は、構築物及び建設仮勘定の増によるもので、流動資産の減少は現金預金と工事前払金の減によるものである。

流動資産である水道料金の未収金の状況は、次のとおりである。(別表10参照)

平成29年3月31日現在

(単位:千円、件)

区分	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未収金	26,292	96,951	27,529	99,630	28,779	98,394
不納欠損	833	2,256	955	3,103	1,181	6,457
債権放棄	374	1,143	821	2,115	764	2,990
債権消滅等	459	1,113	134	988	417	3,467

未収金の総額は9,695万1千円で、前年度に比べて267万9千円(件数△1,237件)減少している。未収金対策としては、給水停止や京丹後市債権の管理に関する条例に基づき、債権放棄374件、114万3千円と債権消滅等459件、111万3千円の不納欠損を処理した。

負債の総額は39億8,811万円で、前年度に比べて1,499万5千円減少している。固定負債の減少は、企業債5,978万8千円の減によるものであり、流動負債の増加は、一時借入金450万円、前受金が450万1千円の減少となったものの、未払金が4,465万8千円、企業債が240万9千円の増加となったことによるものである。

資本の総額は36億4,272万6千円(24ページ)で、前年度に比べて751万3千円(0.2%)増加している。資本金の増加は、利益剰余金が8,488万7千円減少(別表9)したものの、自己資本金が9,240万円増加(別表8)したことによるものである。

企業債の状況は、次のとおりである。

(決算書 P20, P27 参照)

(単位：千円)

平成 27 年度末 残高	平成 28 年度		平成 28 年度末 残高	平成 28 年度 支払利息
	発行額	償還額		
3,069,060	88,100	149,980	3,007,180	61,616

企業債残高は 30 億 718 万円で、前年度に比べて 6,188 万円 (△2.0%) 減少している。企業債利息は 6,161 万 6 千円で、営業収益 (税抜) 5 億 7,034 万 6 千円に占める割合は 10.8%と、前年度に比べて 0.4 ポイント増加している。(別表 4 参照)

(5) むすび

平成 28 年度の水道事業会計の経営成績は事業収益 6 億 1,944 万 4 千円に対して事業費用 7 億 433 万 1 千円で、差し引き△8,488 万 7 千円で 7 年連続の当年度純損失となっている。また、特別損失を除いた経常収支については 6 年連続の赤字となっており、事業の経営は引き続き厳しい状況である。

収益面では少子高齢化及び人口減少社会の進行による給水人口の減少、節水型家電製品の普及、節水意識の向上などにより水需要の増加が見込めない状況のなか、費用面では基幹施設である中野浄水場の更新整備事業や老朽管の布設替工事など、多額の設備投資が必要になることが見込まれ、経営状況はますます厳しいものとなることが予想される。予定されている簡易水道事業との経営統合により、効率的な事業運営と管理体制の構築を図り、将来にわたって水道事業の健全な運営が確保できるよう、原価計算に基づく料金体系の見直しや維持管理経費等の更なる削減を図るなど一層の努力が望まれる。

次に、水道料金については、平成 28 年度末の未収金の額は 9,695 万 1 千円と前年度より 267 万 9 千円の減 (平成 29 年 5 月末現在は 4,786 万 6 千円で前年度より 262 万 6 千円減少) となっている。未収金対策として、給水停止や徴収の見込めない不良債権について京丹後市債権の管理に関する条例に基づき不納欠損を処理するなど、滞納整理の努力が見られるが、依然として多額の未収金をかかえている。利用者の負担の公平性の確保と経営の健全化を推し進める観点からも適正な債権の管理は極めて重要であり、法的措置を含めた債権確保の検討や給水停止等の措置を行うなど、積極的な対応を求めるものである。また、新たな未納者の発生を防ぐため初期の徴収体制を強化するなど、収納率向上のための対策を講じることが必要である。

京丹後市の水道事業は厳しい経営状況が続くことが予想されるが、平成 31 年度からの簡易水道事業との経営統合を目指し、京丹後市の水道事業が、今後とも経営基盤の確立や効率的な運営に一層努められるとともに、より安全で良質な水道水の安定供給を図り、水道利用者へのサービスの向上と、公共福祉の増進に寄与されることを期待するものである。

2 病院事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表 11 のとおりである。

一般病床と療養病床を合わせた入院患者数は、弥栄病院で延 58,291 人（1 日平均 159.7 人）、久美浜病院で延 54,235 人（同 148.6 人）となり、前年度に比べて弥栄病院が 1,325 人（同 3.2 人）の減少、久美浜病院が 2,137 人（同 5.4 人）の減少となった。

外来患者数は、弥栄病院で延 100,516 人（1 日平均 413.6 人）、久美浜病院で延 76,402 人（同 314.4 人）となり、前年度に比べて弥栄病院は 759 人（同 3.2 人）の減少、久美浜病院は 8,317 人（同 34.2 人）の減少となった。

病床利用率では、弥栄病院は、前年度に比べて 1.5 ポイント下げ 79.9%に、久美浜病院は 3.2 ポイント下げ 87.4%の結果となった。

ア 入院患者の状況

入院患者の状況は、別表 12、別表 15 及び別表 16 のとおりである。

一般病床においては、弥栄病院では昨年度と同じく、内科、産婦人科、眼科で患者数が増加となったが、整形外科、人工透析で減少となり、延患者数は 43,584 人と、前年度より 21 人の増となっている。また、久美浜病院では、内科、眼科、泌尿器科で患者数が増加したが、外科、整形外科、小児科、歯科・歯科口腔外科で減少し、延患者数は 34,474 人で、前年度より 1,154 人の減となった。

療養病床においては、弥栄病院では延患者数が 14,707 人で前年度より 1,346 人の減、久美浜病院では 19,761 人と前年度より 983 人の減となった。

施設の利用状況を表す病床利用率は、別表 18 のとおりである。

弥栄病院の一般病床の利用率は 78.6%で、前年度より 0.3 ポイントの増となり、療養病床では 83.9%で 7.5 ポイントの減となった。久美浜病院では、一般病床は 85.9%で 2.6 ポイント減となり、療養病床では 90.2%と 4.3 ポイントの減となった。

イ 外来患者の状況

外来患者の状況は、別表 12 及び別表 17 のとおりである。

弥栄病院では、外科、産婦人科、小児科、眼科などで患者数が増加となったが、整形外科、耳鼻咽喉科、人工透析、総合診療科などで減少となり、外来の延患者数は 100,516 人と、前年度より 759 人の減となった。

久美浜病院では、皮膚科、眼科で患者数が増加したが、内科、整形外科、小児科などで減少となり、延患者数は 76,402 人と、前年度より 8,317 人の減となった。特に整形外科で大幅に減少しており、これは常勤の整形外科医師が不在だったことが一つの要因として考えられる。

なお、開院日は、両病院とも前年度と同じく 243 日であった。

ウ 訪問看護事業の状況

訪問看護事業の状況は、別表 13 のとおりである。

弥栄病院では、訪問実人数は 2,321 人で前年度より 471 人の増、訪問延人数は 9,620 人で前年度より 1,924 人の増と、共に大幅な増加となった。一方、久美浜病院では、訪問実人数は 873 人で前年度より 27 人の減、訪問延人数は 4,391 人と前年度より 182 人の減となった。弥栄病院では平成 27 年 11 月に丹後庁舎内に病院 2 つ目となる訪問看護ステーション「きずな」が開設されたため、これが大幅に増加した要因のひとつと考えられる。

高齢化や核家族化の進行する中、在宅医療の充実や生活の安定のために大切な事業であるので、今後も効率的な運営を望むものである。

エ 通所リハビリテーション事業の状況

通所リハビリテーション事業の状況は、別表 14 のとおりである。

平成 19 年度から久美浜病院で実施されている事業であり、通所実人数は 630 人で 14 人の増となった。また、通所延人数も 4,158 人と前年度より 32 人の増となった。

(2) 予算執行状況（税込）

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

（決算書 P1, P2 及び別表 21 参照）

（単位：千円、％）

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院事業収益	4,204,576	3,913,310	△291,266	93.1
医業収益	3,631,304	3,301,614	△329,690	90.9
医業外収益	473,103	504,932	31,829	106.7
訪問看護事業収益	84,625	91,219	6,594	107.8
特別利益	15,544	15,545	1	100.0
久美浜病院事業収益	2,816,253	2,627,075	△189,178	93.3
医業収益	2,249,814	2,064,240	△185,574	91.8
医業外収益	441,035	443,763	2,728	100.6
訪問看護事業収益	43,450	38,585	△4,865	88.8
通所リハビリテーション事業収益	42,700	41,232	△1,468	96.6
特別利益	39,254	39,255	1	100.0
合 計	7,020,829	6,540,385	△480,444	93.2

収益的収入である病院事業収益は、予算額 70 億 2,082 万 9 千円に対して決算額 65 億 4,038 万 5 千円で、収入率は 93.2%となっている。

医業収益では、外来収入及び入院収入が両病院とも前年度と比較して減少しており、両病院を合計した減収額は前年度に比べ 2 億 1,721 万 8 千円(弥栄病院 1 億 3,475 万 5 千円の減、久美浜病院 8,246 万 3 千円の減)であった。

訪問看護事業収益では、弥栄病院は前年度と比較して 1,658 万 8 千円の増であったが、久美浜病院では 125 万円の減となり、両病院合計では 1,533 万 8 千円の増収となった。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P3, P4 及び別表 21 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
弥栄病院事業費用	4,204,576	3,898,724	305,852	92.7
医業費用	3,998,256	3,791,589	206,667	94.8
医業外費用	52,265	36,380	15,885	69.6
訪問看護事業費用	76,969	70,755	6,214	91.9
予備費	77,086	0	77,086	0.00
久美浜病院事業費用	2,816,253	2,598,418	217,835	92.3
医業費用	2,624,823	2,468,627	156,196	94.0
医業外費用	59,500	58,544	956	98.4
訪問看護事業費用	42,649	40,709	1,940	95.5
通所リハビリテーション事業費用	29,689	30,538	△849	102.9
予備費	59,592	0	59,592	0.00
合 計	7,020,829	6,497,142	523,687	92.5

収益的支出である病院事業費用は、予算額 70 億 2,082 万 9 千円に対して決算額 64 億 9,714 万 2 千円で、執行率は 92.5%となっている。不用額は総額 5 億 2,368 万 7 千円で、その大半は、医業費用における給与費、材料費及び経費である。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P5, P6 及び別表 22 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院資本的収入	1,341,695	976,195	△365,500	72.8
企業債	1,209,800	844,300	△365,500	69.8
他会計負担金	129,195	129,195	0	100.0

補助金	2,700	2,700	0	100.0
久美浜病院資本的収入	243,135	237,935	△5,200	97.9
企業債	83,500	78,300	△5,200	93.8
他会計負担金	138,935	138,935	0	100.0
補助金	20,700	20,700	0	100.0
合 計	1,584,830	1,214,130	△370,700	76.6

資本的収入は、予算額 15 億 8,483 万円に対して決算額 12 億 1,413 万円で、収入率は 76.6%となっている。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P7, P8 及び別表 22 参照)

(単位：千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
弥栄病院資本的支出	1,447,208	1,080,704	365,505	999	99.9
建設改良費	1,216,846	850,344	365,505	997	99.9
企業債償還金	223,162	223,160	0	2	99.9
長期貸付金	7,200	7,200	0	0	100.0
久美浜病院資本的支出	332,287	330,427	0	1,860	99.4
建設改良費	104,200	102,340	0	1,860	98.2
企業債償還金	220,887	220,887	0	0	100.0
長期貸付金	7,200	7,200	0	0	100.0
合 計	1,779,495	1,411,131	365,505	2,859	99.8

資本的支出は、予算額 17 億 7,949 万 5 千円に対して決算額 14 億 1,113 万 1 千円、翌年度繰越額は 3 億 6,550 万 5 千円で、執行率は 99.8%となっている。

主な施設設備の状況は、次のとおりである。

(決算書 P27, P28, P43, P44 参照)

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額
建設改良 (5百万円以上)	弥栄病院 京丹後市立弥栄病院改築整備実施設計業務	85,266
資産購入 (10百万円以上)	弥栄病院 循環器系 X線透視診断装置	71,712
	弥栄病院 画像管理サーバー	14,796
	久美浜病院 X線画像処理装置	28,836
	久美浜病院 オーダリングサーバー	22,486

前年度に引き続き多くの施設設備の整備を行っている。建設改良工事は、弥栄病

院の改築整備工事に係るものが8,864万1千円で実施設計業務が主なものである。医療機器及び医療系システムに関しては2億2,792万2千円（弥栄病院1億2,558万2千円、久美浜病院1億234万円）の整備が行われた。多様化する患者ニーズに応え、より高度で安全な医療を提供するための積極的な投資となっている。高額な医療機器の整備、病院改築整備などの事業に対しては、国や京都府の補助金を活用するなど財源確保の努力が伺える。患者サービス及び医療の質の向上に有益に活用されたい。

(3) 経営成績（税抜）

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。

（決算書P9, P10, P33, P34, P49, P50 及び別表23 参照）

（単位:千円,%）

区 分	平成 28 年度			平成 27 年度		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
総収益 (A)	6,519,166	3,901,478	2,617,688	6,719,743	4,016,989	2,702,754
総費用 (B)	6,480,763	3,890,695	2,590,068	6,543,092	3,871,920	2,671,172
純損益	38,403	10,783	27,620	176,651	145,069	31,582
比率(A)/(B)	100.6	100.3	101.1	102.7	103.7	101.2

総収益65億1,916万6千円に対して総費用64億8,076万3千円で、差し引き3,840万3千円の純利益となっている。この結果、前年度繰越欠損金22億1,275万9千円を加え、当年度未処理欠損金（累積欠損金）は、21億7,435万6千円となっている。

病院別の状況について見ると、弥栄病院の総収益は39億147万8千円、総費用は38億9,069万5千円で、差し引き1,078万3千円の純利益となり、当年度未処理欠損金は、6億1,388万2千円となっている。一方、医業収益は32億9,139万2千円で、前年度に比べて1億3,525万9千円（△3.9%）減少したが、医業費用は36億7,972万5千円と、前年度に比べて1,260万3千円（0.3%）増加し、医業損失は3億8,833万3千円で前年度と比べ1億4,786万2千円の増となっている。

次に、久美浜病院では、久美浜病院の総収益は26億1,768万8千円、総費用は25億9,006万8千円で、差し引き2,762万円の純利益となり、当年度未処理欠損金は15億6,047万4千円となっている。一方、医業収益は20億5,549万1千円で、前年度に比べて8,288万1千円（△3.9%）の減少となった。医業費用も24億1,423万6千円と、前年度に比べて7,599万1千円（△3.1%）減少しており、医業損失は3億5,874万5千円で前年度と比べ689万円の増となっている。

医業における経営状態を示す比率は、次のとおりである。(別表 20 参照)

(単位：%)

区 分	平成 28 年度			平成 27 年度		
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
経常収支比率	99.7	99.9	99.6	102.0	103.4	99.9
医業収益対医業費用比率	88.5	90.2	85.9	91.0	93.9	86.9

経常収支比率は、収益と費用を対比して経営活動の成果を示すものであり、比率が大きいほど良好であるが、前年度に比べて 2.3 ポイントの減（弥栄病院 3.5 ポイントの減、久美浜病院 0.3 ポイントの減）となった。

医業収益対医業費用比率は、医業費用に対する医業収益の比率を示すものであり、100%未満は医業収支が赤字であることになる。前年度に比べて 2.5 ポイントの減（弥栄病院 3.7 ポイントの減、久美浜病院 1.0 ポイントの減）となり、両病院の経営状態が共に少し悪化している結果となった。

(4) 財政状態（税抜）

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。(別表 24～27 参照)

(単位：千円)

区 分	平成 28 年度			平成 27 年度			
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院	
資 産	固定資産	5,383,226	3,246,690	2,136,536	4,828,777	2,620,609	2,208,168
	流動資産	1,286,605	733,797	552,808	1,260,594	774,507	486,087
	計	6,669,831	3,980,487	2,689,344	6,089,371	3,395,116	2,694,255
負 債	固定負債	3,691,513	1,927,492	1,764,021	3,193,806	1,293,759	1,900,047
	流動負債	1,393,186	643,315	749,871	1,369,939	696,356	673,583
	繰延収益	960,699	499,798	460,901	953,996	513,102	440,894
	計	6,045,398	3,070,605	2,974,793	5,517,741	2,503,217	3,014,524
資 本	資 本 金	496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800
	剰 余 金	127,680	481,929	△354,249	74,877	463,946	△389,069
	計	624,433	909,882	△285,449	571,630	891,899	△320,269
負債資本合計	6,669,831	3,980,487	2,689,344	6,089,371	3,395,116	2,694,255	

資産の総額は 66 億 6,983 万 1 千円で、前年度に比べて 5 億 8,046 万円 (9.5%) 増加している。

固定資産は、総額では 5 億 5,444 万 9 千円の増であったが、内訳として建物が 1 億 4,313 万 4 千円の減、器械及び備品が 2,825 万 5 千円の減、建設仮勘定が 6 億 7,107

万5千円の増となった。建設仮勘定については、弥栄病院の改築工事に先立って実施した弥栄病院改築整備実施設計業務等による増加である。

流動資産である個人が窓口で支払うべき診療費の未収金の状況は、次のとおりである。

平成29年3月31日現在

(単位：千円)

区 分	平成28年度			平成27年度		
		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
未 収 金	60,188	41,307	18,881	64,203	43,975	20,228
不納欠損	1,700	1,306	394	621	501	120
債権放棄	1,700	1,306	394	267	194	73
債権消滅	0	0	0	354	307	47

未収金の総額は6,018万8千円で、前年度に比べて401万5千円（弥栄病院は266万8千円、久美浜病院は134万7千円の減）減少している。平成29年5月31日現在の未収金の総額は4,445万9千円で、前年度に比べて701万3千円（弥栄病院は590万9千円、久美浜病院は110万4千円の減）減少している。経営の健全化を推し進める観点からも、診療費の滞納整理については引き続き積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は60億4,539万8千円で、前年度に比べて5億2,765万7千円(9.6%)増加している。固定負債の増加は、企業債4億9,770万7千円の増加によるものであり、流動負債の増加は、未払金が8,606万円減少したものの、一時借入金9,000万円、引当金が1,518万5千円増加したことなどによるものである。

資本の総額は6億2,443万3千円で、前年度に比べて5,280万3千円(9.2%)増加している。

企業債の状況は次のとおりである。

(決算書P35, P51, P67, P68, P77, P78 参照)

(単位：千円)

区 分	平成27年度末 残高	平成28年度		平成28年度末 残高	平成28年度 支払利息
		発行額	償還額		
弥栄病院	1,516,920	844,300	223,161	2,138,059	17,866
久美浜病院	2,120,933	101,600	220,886	2,001,647	44,607
合 計	3,637,853	945,900	444,047	4,139,706	62,473

企業債残高は、41億3,970万6千円で、前年度に比べて5億185万3千円(13.8%)増加している。施設整備及び医療機器等購入のために両病院で9億4,590万円を新たに借り入れており、中でも弥栄病院の改築整備工事に係るものが償還額を大きく上回

ったことが、残高増加の一因となっている。

病院別の状況について見ると、弥栄病院では、企業債残高は 21 億 3,805 万 9 千円で、前年度に比べて 6 億 2,113 万 9 千円 (40.9%) 増加している。企業債利息は 1,786 万 6 千円で、医業収益 32 億 9,139 万 2 千円に占める割合は 0.5% (前年度 0.6%) と減少している。

次に、久美浜病院では、企業債残高は 20 億 164 万 7 千円で、前年度に比べて 1 億 1,928 万 6 千円 (△5.6%) 減少している。企業債利息は 4,460 万 7 千円で、医業収益 20 億 5,549 万 1 千円に占める割合は 2.2% (前年度 2.3%) と減少している。

(5) むすび

平成 28 年度は、総務省から示された公立病院改革ガイドラインに基づく京丹後市立病院改革プランの策定を見据え、平成 26 年 9 月に策定した市立病院経営計画における取組状況や成果を検証し、経営改善に取り組まれた。

両病院の医療体制について、弥栄病院では外科、久美浜病院では整形外科の常勤医師が不在の状況が続いており、救急患者の受入態勢が不十分な状況である。常勤医師の不足を補完するべく、京都府立医科大学及び京都府立医科大学附属北部医療センターから医師の派遣を受けるなど、地域住民が安心できる医療体制の確保に努めたことは評価できる。しかしながら、安定した医療体制を維持するには依然として常勤医師が不足しており、引き続き多方面からの招へい活動に尽力されたい。

また、研修医を京都市内の 3 病院から 22 人、神戸市内の 1 病院から 16 人を受け入れ、将来の地域医療を担う人材の育成に取り組まれた結果、医療体制の補完や常勤医師の負担軽減につながったことについても評価する。

平成 27 年度から弥栄病院に設置された京都府立医科大学との共同研究講座「長寿・地域疫学講座」においては、弘前大学が実施するコホート研究「岩木健康増進プロジェクト」との共同研究が決まり、また、調査に関する詳細事項の検討や本格調査に先がけた市民 50 人を対象とする調査を実施されるなど順調に進捗しており、長寿者の多い京丹後市域における健康・長寿要因の解明と、研究結果を生かした健康長寿施策の一層の充実が期待される。

収益的収支については、前年度に引き続き 2 年連続の黒字となったが、経常収支については、平成 28 年度は赤字決算となった。病院別に見ると、弥栄病院では、入院収入、外来収入ともに減少したことに加え給与費が増加し、赤字となり、久美浜病院では、給与費、材料費が減少しているものの入院収入、外来収入ともに減少しており、前年度に続き赤字となった。収益の増加には入院収益を増やすことが必要であり、そのためには常勤医師の拡充が必要不可欠で、更なる医師の招へいの取り組みが必要である。

次に、個人が窓口で支払うべき診療費の未収金については、両病院ともに前年度に比べ減少しており、弁護士法人への回収業務の委託やクレジットカードによる支払の

導入に加え、電話及び文書による督促や訪問徴収など、日々の取り組みの成果が表れている。今後も関係部局等と連携して未収金の回収と収納率の向上に努めるとともに、現年分の新たな未納者の発生を防ぐため、窓口での啓発や個別対応を実施するなど、負担の公平性の観点からも、適正な債権の管理に努められたい。

病院経営について、市の人口が年々減少し、また、少子高齢化の一途をたどるなか、市の財政についても平成 27 年度から普通交付税などの合併特例措置の逡減が始まり、より厳しさが増す状況であり、一般会計からの繰入額について、縮減されることも視野に入れていく必要がある。厳しい経営状況を踏まえ危機感をもって改善への取り組みを強化し、さらに具体的な方策をもって今後も努力されるよう期待する。

市立診療所も含めた市全体の医療体制については、将来にわたって地域医療、救急医療、産科・小児科医療、在宅医療、リハビリ等の公的医療施設としての役割が十二分に果たせるよう、経営改善への具体的な計画をもって持続可能な運営に努める必要がある。また、病院施設及び設備の整備についても、長期的な展望に立ち計画的に進めるとともに、合併前からの課題である病院用地の借地問題について、その借地は病院施設の地上権が設定されているものの、市有地にすべきであり解決するよう努められたい。

今後は、平成 29 年 3 月に策定された「京丹後市立病院改革プラン」を基に、市民の命と健康を守るべく、病院事業の全職員が経営感覚を常に念頭に置きながら経営の健全化に向けて改革に取り組むことで、地域に密着した確かな医療等のサービスを提供し、公共福祉の増進に寄与されることを望むものである。

水道事業会計 決算審査資料

別表 1	水道事業の概要	18
別表 2	収益的収支予算決算比較（税込）	19
別表 3	資本的収支予算決算比較（税込）	20
別表 4	損益計算書（税抜）	21
別表 5	経営の安定度に関する指標	22
別表 6	資産	23
別表 7	負債	23
別表 8	資本金	24
別表 9	剰余金	24
別表 10	未収金及び不納欠損額（税込）	25

病院事業会計 決算審査資料

別表 1 1	病院事業の概要	26
別表 1 2	入院患者・外来患者の状況	27
別表 1 3	訪問看護の状況	27
別表 1 4	通所リハビリテーションの状況	27
別表 1 5	診療科目別入院患者の状況（一般病床）	28
別表 1 6	診療科目別入院患者の状況（療養病床）	29
別表 1 7	診療科目別外来患者の状況	30
別表 1 8	病床利用率	31
別表 1 9	患者 1 人 1 日当たり診療収入	31
別表 2 0	収支比率	31
別表 2 1	収益的収支（税込）	32
別表 2 2	資本的収支（税込）	33
別表 2 3	損益計算書（税抜）	34
別表 2 4	資産	36
別表 2 5	負債	36
別表 2 6	資本金	37
別表 2 7	剰余金	37

（注）表中の数値は、基本的に表示数値未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

別表1 水道事業の概要

項目	年度	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	対前年比	
				増減(C) (A-B)	比率(C/B*100)
給水件数 (件)		13,460	13,441	19	0.1%
給水人口 (人)		30,001	30,383	△ 382	△ 1.3%
配水量					
年間総配水量 (m ³)		4,182,683	4,434,649	△ 251,966	△ 5.7%
一日最大配水量 (m ³)		14,273	18,629	△ 4,356	△ 23.4%
一日最小配水量 (m ³)		10,318	10,726	△ 408	△ 3.8%
一日平均配水量 (m ³)		11,459	12,117	△ 658	△ 5.4%
有収水量					
年間総有収水量 (m ³)		3,048,297	3,335,659	△ 287,362	△ 8.6%
有効率 (%)		74.78	77.05	△ 2.27	△ 2.9%
有収率 (%)		72.88	75.22	△ 2.34	△ 3.1%
供給単価 (円)		184円17銭	184円41銭	△24銭	0.1%
給水原価 (円)		216円33銭	204円09銭	12円24銭	6.0%
資本費 (円)		113円27銭	121円15銭	△7円88銭	△6.5%
管路総延長 (km)		359.4	357.1	2.30	0.6%
石綿管総延長 (km)		7.2	7.5	△ 0.3	△ 4.0%
石綿管布設率 (%)		2.0	2.1	△ 0.1	△ 4.8%

- ・給水人口 定住人口による集計
- ・有効率 $\text{年間総有効水量} / \text{年間総配水量} \times 100$
浄水場から送られた水が途中で漏水することなく、一般世帯などで有効に使用された水量（漏水量を除いた水量）の割合を示す指標
- ・有効水量 有収水量＋無収水量（メーター不感知分、消火栓使用分、管洗浄分等）
- ・有収率 $\text{年間総有収水量} / \text{年間総配水量} \times 100$
浄水場から送られた水がどれだけ料金徴収の基礎となったかを示す指標。数値が高いほど施設効率が良いことを示し、低い場合は漏水、メーターの不感、公共用水、消防用水等いくつかの要因が考えられる。
- ・供給単価 $\text{給水収益} / \text{年間総有収水量}$
有収水量 1 m³あたりについて、どれだけの収益を得ているかを示す指標。
- ・給水原価 $(\text{経常費用} - \text{長期前受金戻入} - \text{受託工事費}) / \text{年間総有収水量}$
有収水量 1 m³作るために、どれだけの費用がかかっているかを示す指標。
- ・資本費 $(\text{支払利息} + \text{減価償却費} - \text{長期前受金戻入}) / \text{年間総有収水量}$

別表2 水道事業収益の収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
水道事業収益	629,542	664,668	35,126	105.6
営業収益	587,815	615,381	27,566	104.7
給水収益	579,070	606,310	27,240	104.7
その他営業収益	8,745	9,071	326	103.7
営業外収益	41,727	49,287	7,560	118.1
受取利息及び配当金	235	163	△ 72	69.4
他会計補助金	1,258	1,257	△ 1	99.9
長期前受金戻入	38,885	44,894	6,009	115.5
雑収益	1,349	2,973	1,624	220.4

(2) 支出

(単位：千円、%)

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	不用額 ①-②	執行率 ②/①
水道事業費用	770,534	724,136	46,398	94.0
営業費用	695,349	657,582	37,767	94.6
原水及び浄水費	217,615	189,783	27,832	87.2
配水及び給水費	70,594	70,360	234	99.7
業務費	26,500	26,106	394	98.5
総係費	41,257	33,304	7,953	80.7
減価償却費	329,383	328,566	817	99.8
資産減耗費	10,000	9,463	537	94.6
営業外費用	74,685	66,554	8,131	89.1
支払利息及び企業債取扱諸費	63,185	61,616	1,569	97.5
雑支出	500	68	432	13.6
消費税及び地方消費税	11,000	4,870	6,130	44.3
特別損失	0	0	0	—
過年度損益修正損	0	0	0	—
その他特別損失	0	0	0	—
予備費	500	0	500	0.0
予備費	500	0	500	0.0

別表3 水道事業資本的収支予算決算比較（税込）

(1) 収入

（単位：千円、％）

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	増減額 ②-①	収入率 ②/①
資本的収入	224,067	Ⓐ 198,169	△ 25,898	88.4
加入金	4,939	6,741	1,802	136.5
加入金	4,939	6,741	1,802	136.5
企業債	106,400	92,600	△ 13,800	87.0
企業債	106,400	92,600	△ 13,800	87.0
補助金	6,428	6,428	0	100.0
一般会計補助金	6,428	6,428	0	100.0
出資金	106,300	92,400	△ 13,900	86.9
一般会計出資金	106,300	92,400	△ 13,900	86.9

(2) 支出

（単位：千円、％）

科目 \ 項目	予算額 ①	決算額 ②	翌年度繰越額③	不用額 ①-②-③	執行率 ②/①
資本的支出	626,407	Ⓑ 484,209	80,600	61,598	77.3
建設改良費	476,426	334,229	80,600	61,597	70.2
固定資産取得費	14,330	6,196	0	8,134	—
建設改良事業費	462,096	328,033	80,600	53,463	71.0
企業債償還金	149,981	149,980	0	1	99.9
企業債償還金	149,981	149,980	0	1	99.9

(3) 資本的収入が資本的支出額に対して不足する額

（単位：千円）

項目	金額	備考
資本的収支差引額 ①-②	△ 286,040	
補填財源	286,040	
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	24,259	
繰越工事資金	0	
過年度分損益勘定留保資金	261,781	
当年度分損益勘定留保資金	0	
利益剰余金	0	

別表 4 水道事業損益計算書（税抜）

（単位：千円、％）

年度 項目	平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	対前年比	
			金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
水道事業収益 (A)	619,444	675,657	△ 56,213	△ 8.3
営業収益 (C)	570,346	624,048	△ 53,702	△ 8.6
給水収益	561,398	615,124	△ 53,726	△ 8.7
その他の営業収益	8,948	8,924	24	0.3
営業外収益	49,098	51,609	△ 2,511	△ 4.9
受取利息及び配当金	163	312	△ 149	△ 47.8
他会計補助金	1,258	1,377	△ 119	△ 8.6
長期前受金戻入	44,894	43,817	1,077	2.5
雑収益	2,783	6,103	△ 3,320	△ 54.4
水道事業費用 (B)	704,331	724,583	△ 20,252	△ 2.8
営業費用	642,573	659,615	△ 17,042	△ 2.6
原水及び浄水費	179,248	187,058	△ 7,810	△ 4.2
配水及び給水費	67,726	53,939	13,787	25.6
業務費	24,765	30,555	△ 5,790	△ 18.9
総係費	32,805	42,623	△ 9,818	△ 23.0
減価償却費	328,566	339,181	△ 10,615	△ 3.1
資産減耗費	9,463	6,259	3,204	51.2
その他営業費用	0	0	0	—
営業外費用	61,758	64,968	△ 3,210	△ 4.9
支払利息 (D)	61,616	64,931	△ 3,315	△ 5.1
雑支出	142	37	105	283.8
特別損失	0	0	0	—
過年度損益修正損	0	0	0	—
資産減耗費	0	0	0	—
その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益 (A)-(B)	△ 84,887	△ 48,926	△ 35,961	73.5
総収支比率 (A)/(B)	87.9	93.2	△ 5	/
支払利息/営業収益 (D)/(C)	10.8	10.4	0	/

別表5 水道事業経営の安定度に関する指標

(単位：%)

項目	年度			備 考
	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
総収支比率	87.9	93.2	83.8	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ 経営収支の均衡度を総収益対費用の関係で見る指標。高い数値の方が好ましい。この率が100%未満であれば、純損失を生じている。
類似団体全国 平均値	—	111.6	109.2	
経常収支比率	87.9	93.2	88.0	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$ 特別損益を除いた経常的な収支の関係を見る指標。高い数値の方が好ましい。100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満は単年度赤字を表す。
類似団体全国 平均値	—	114.9	111.4	
営業収支比率	88.8	94.6	91.4	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事費収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ 通常の営業活動に要する費用を、営業活動に必要なものとして徴収している給水収益等の営業収益で、どの程度賄っているかを示す指標。高い数値の方が好ましい。100%未満の場合は健全経営とはいえない。
類似団体全国 平均値	—	107.6	103.1	

別表 6

水道事業資産

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定資産	土地	363,602	363,602	0	0.0
	建物	230,035	237,374	△ 7,339	△ 3.1
	構築物	3,959,037	3,940,950	18,087	0.5
	機械及び装置	1,743,330	1,817,812	△ 74,482	△ 4.1
	車両運搬具	5,862	5,848	14	0.2
	工具器具及び備品	17,714	21,126	△ 3,412	△ 16.2
	建設仮勘定	79,986	3,381	76,605	2265.7
	小計	6,399,566	6,390,093	9,473	0.1
流動資産	現金預金	1,070,348	1,132,223	△ 61,875	△ 5.5
	未収金	124,968	75,584	49,384	65.3
	貯蔵品	7,351	7,225	126	1.7
	前払金	28,603	33,193	△ 4,590	△ 13.8
	その他流動資産	0	0	0	—
	小計	1,231,270	1,248,225	△ 16,955	△ 1.4
合計		7,630,836	7,638,318	△ 7,482	△ 0.1

別表 7

水道事業負債

(単位：千円、%)

項目		年度		対前年比	
		平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
固定負債	企業債	2,854,791	2,914,579	△ 59,788	△ 2.1
	引当金	25,444	25,444	0	0.0
	その他固定負債	0	0	0	—
	小計	2,880,235	2,940,023	△ 59,788	△ 2.0
流動負債	一時借入金	0	4,500	△ 4,500	△ 100.0
	企業債	152,389	149,980	2,409	1.6
	未払金	129,889	85,231	44,658	52.4
	前受金	0	4,501	△ 4,501	△ 100.0
	引当金	7,554	6,640	914	13.8
	その他流動負債	1,008	1,001	7	0.7
	小計	290,840	251,853	38,987	15.5
繰延収益	長期前受金	1,514,535	1,469,544	44,991	3.1
	収益化累計額	△ 697,500	△ 658,315	△ 39,185	6.0
	小計	817,035	811,229	5,806	0.7
合計 (ア)		3,988,110	4,003,105	△ 14,995	△ 0.4

別表 8 水道事業資本金

(単位：千円、%)

年度 項目		平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	対前年比	
				金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
自己資本金	自己資本金	2,794,902	2,702,502	92,400	3.4
借入資本金	企業債	—	—	—	—
合計 (イ)		2,794,902	2,702,502	92,400	3.4

別表 9 水道事業剰余金

(単位：千円、%)

年度 項目		平成28年度 (A)	平成27年度 (B)	対前年比	
				金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
資本剰余金	再評価積立金	1,972	1,972	0	0.0
	加入金	17,883	17,883	0	0.0
	補助金	67,948	67,948	0	0.0
	受贈財産評価額	267,845	267,845	0	0.0
	寄附金	3,243	3,243	0	0.0
	工事負担金	35,637	35,637	0	0.0
	補償金	—	—	—	—
	小計	394,528	394,528	0	0.0
利益剰余金	減債積立金	3,600	3,600	0	0.0
	建設改良積立金	127,328	127,328	0	0.0
	当年度未処分利益剰余金	322,368	407,255	△ 84,887	△ 20.8
	(うち当年度純利益)	(△ 84,887)	(△ 48,926)	(△ 35,961)	(△ 73.5)
	小計	453,296	538,183	△ 84,887	△ 15.8
合計 (ウ)		847,824	932,711	△ 84,887	△ 9.1

資本合計 (イ)+(ウ)	3,642,726	3,635,213	7,513	0.2
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)	7,630,836	7,638,318	△ 7,482	△ 0.1

別表 10 水道事業未収金及び不納欠損額（税込）

平成29年3月31日現在

（単位：円、件）

	未 収 金				不 納 欠 損			
	平成28年度		平成27年度		平成28年度		平成27年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成28年度	14,249	53,326,936			0	0		
平成27年度	751	2,853,692	14,401	53,393,067	3	4,042	0	0
平成26年度	766	2,664,425	906	3,064,537	18	42,968	31	334,334
平成25年度	718	2,314,078	848	2,671,436	37	90,040	38	114,113
平成24年度	1,181	3,767,374	1,358	4,319,143	32	73,660	56	119,630
平成23年度	1,076	3,494,952	1,247	4,046,788	67	201,370	49	145,660
平成22年度	1,341	4,771,373	1,537	5,366,831	65	166,950	67	175,880
平成21年度	1,236	4,555,807	1,394	5,039,952	61	154,620	54	135,490
平成20年度	879	3,066,925	1,006	3,454,989	59	146,210	53	100,572
平成19年度	616	2,191,542	767	2,630,879	79	207,350	40	67,740
平成18年度	588	1,902,506	675	2,121,750	46	89,660	34	43,340
平成17年度	406	1,477,692	440	1,546,832	20	32,260	41	63,970
平成16年度	304	1,224,010	351	1,317,200	24	51,370	27	58,520
平成15年度	457	2,219,426	520	2,384,440	46	117,415	57	177,230
平成14年度	374	1,983,655	413	2,079,935	26	66,135	54	201,480
平成13年度	320	1,072,719	360	1,255,717	20	107,460	44	113,505
平成12年度	207	721,835	245	820,675	28	54,250	44	187,345
平成11年度	207	783,251	258	943,740	44	124,940	43	127,305
平成10年度	166	739,565	200	826,626	20	48,320	48	147,110
平成9年度	148	703,265	173	774,515	24	69,380	48	114,710
平成8年度	125	535,260	169	704,430	40	159,400	35	326,390
平成7年度	68	307,360	119	475,350	41	129,510	28	154,245
平成6年度	54	143,950	78	225,110	24	81,160	39	121,550
平成5年度	55	129,090	64	166,440	9	37,350	25	72,830
合 計	26,292	96,950,688	27,529	99,630,382	833	2,255,820	955	3,102,949

平成29年5月31日現在

（単位：円、件）

	平成28年度		平成27年度		差引増減		備 考
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
現年度 滞納水道料金	1,106	4,242,587	1,246	4,735,544	△ 140	△ 492,957	
過年度 滞納水道料金	12,043	43,623,752	12,988	45,757,119	△ 945	△ 2,133,367	
合 計	13,149	47,866,339	14,234	50,492,663	△ 1,085	△ 2,626,324	

別表 1 1

病院事業の概要

項 目		単位	弥 栄 病 院			久 美 浜 病 院				
			平成28年度	平成27年度	対前年比 (H28-H27)	平成28年度	平成27年度	対前年比 (H28-H27)		
医	病床数	床	200	200	0	170	170	0		
		年間延	床	73,000	73,200	△ 200	62,050	62,220	△ 170	
	患者数	入 院	年間延	人	58,291	59,616	△ 1,325	54,235	56,372	△ 2,137
			1日平均	人	159.7	162.9	△ 3.2	148.6	154.0	△ 5.4
	患者数	外 来	年間延	人	100,516	101,275	△ 759	76,402	84,719	△ 8,317
			1日平均	人	413.6	416.8	△ 3.2	314.4	348.6	△ 34.2
	病床利用率		%	79.9	81.4	△ 1.5	87.4	90.6	△ 3.2	
	外来開院日		日	243	243	0	243	243	0	
	医業費用(税抜)		千円	3,679,725	3,667,122	12,603	2,414,236	2,490,227	△ 75,991	
	医業収益(税抜)		千円	3,291,392	3,426,651	△ 135,259	2,055,491	2,138,372	△ 82,881	
業	入院外来収益(税抜)	入 院	総 額	千円	1,712,369	1,760,076	△ 47,707	1,348,493	1,395,093	△ 46,600
			1人1日平均	円	29,376	29,524	△ 148	24,864	24,748	116
	外 来	総 額	千円	1,423,401	1,518,513	△ 95,112	619,514	652,547	△ 33,033	
		1人1日平均	円	14,161	14,994	△ 833	8,109	7,702	407	
訪問看護事業	訪問実人数		人	2,321	1,850	471	873	900	△ 27	
	訪問延人数		人	9,620	7,696	1,924	4,391	4,573	△ 182	
	1日平均訪問患者数		人	39.6	31.7	7.9	18.1	18.8	△ 0.7	
通所リハビリテーション事業	通所実人数		人	/	/	/	630	616	14	
	通所延人数		人	/	/	/	4,158	4,126	32	
	1日平均通所患者数		人	/	/	/	17.1	17.0	0.1	
職員数 (年度末現在)	医 師		人	10	9	1	15	17	△ 2	
	看護 師		人	119	123	△ 4	93	90	3	
	そ の 他		人	59	56	3	32	33	△ 1	
	計		人	188	188	0	140	140	0	

※ 職員数の看護師には准看護師及び助産師を含む。

別表 12 入院患者・外来患者の状況

(単位：人、%)

区 分		年 度	平成28年度		平成27年度		対前年比 (H28/H27)	
			延患者数 (A)	1日平均 患者数	延患者数 (B)	1日平均 患者数	増減 (C) = (A-B)	比率 (C)/(B) ×100
入 院	一般病床(262床) 合計		78,058	213.8	79,191	216.3	△ 1,133	△ 1.4
	弥栄病院 (152床)		43,584	119.4	43,563	119.0	21	0.0
	久美浜病院 (110床)		34,474	94.4	35,628	97.3	△ 1,154	△ 3.2
	療養病床(108床) 合計		34,468	94.4	36,797	100.6	△ 2,329	△ 6.3
	弥栄病院 (48床)		14,707	40.3	16,053	43.9	△ 1,346	△ 8.4
	久美浜病院 (60床)		19,761	54.1	20,744	56.7	△ 983	△ 4.7
外 来	合計		176,918	728.0	185,994	765.4	△ 9,076	△ 4.9
	弥栄病院(開院日：243日)		100,516	413.6	101,275	416.8	△ 759	△ 0.7
	久美浜病院(開院日：243日)		76,402	314.4	84,719	348.6	△ 8,317	△ 9.8

※ 平成28年度の外来開院日は、弥栄病院243日、久美浜病院243日。

別表 13 訪問看護の状況

(単位：人)

区 分		年 度	平成28年度			平成27年度			対前年比	
			訪問 実人数 (A)	訪問 延人数 (B)	1日平均 訪問 患者数	訪問 実人数 (C)	訪問 延人数 (D)	1日平均 訪問 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計			3,194	14,011	57.7	2,750	12,269	50.5	444	1,742
弥栄病院			2,321	9,620	39.6	1,850	7,696	31.7	471	1,924
久美浜病院			873	4,391	18.1	900	4,573	18.8	△ 27	△ 182

別表 14 通所リハビリテーションの状況

(単位：人、%)

区 分		年 度	平成28年度			平成27年度			対前年比	
			通所 実人数 (A)	通所 延人数 (B)	1日平均 通所 患者数	通所 実人数 (C)	通所 延人数 (D)	1日平均 通所 患者数	増減 (A)-(C)	増減 (B)-(D)
合計			630	4,158	17.1	616	4,126	17.0	14	32
弥栄病院										
久美浜病院			630	4,158	17.1	616	4,126	17.0	14	32

別表 15 診療科目別入院患者の状況(一般病床)

診療科	年度	平成28年度			平成27年度			対前年比 (H28-H27)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
152 床	内科	23,599	64.7	54.1	23,207	63.4	53.3	392	1.3
	外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	11,247	30.8	25.8	11,324	30.9	26.0	△ 77	△ 0.1
	産婦人科	6,320	17.3	14.5	6,125	16.7	14.0	195	0.6
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	1,636	4.5	3.8	1,610	4.4	3.7	26	0.1
	泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	人工透析	782	2.1	1.8	1,297	3.6	3.0	△ 515	△ 1.5
	リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
小計	43,584	119.4	100.0	43,563	119.0	100.0	21	0.4	
久美浜病院									
110 床	内科	22,316	61.1	64.7	20,901	57.1	58.7	1,415	4.0
	外科	875	2.4	2.5	1,342	3.7	3.8	△ 467	△ 1.3
	整形外科	3,220	8.8	9.3	4,319	11.8	12.1	△ 1,099	△ 3.0
	小児科	2,756	7.5	8.0	3,735	10.2	10.5	△ 979	△ 2.7
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	193	0.5	0.6	142	0.4	0.4	51	0.1
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	1,333	3.7	3.9	1,148	3.1	3.2	185	0.6
	歯科・歯科 口腔外科	3,781	10.4	11.0	4,041	11.0	11.3	△ 260	△ 0.6
	心療内科・ 精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	34,474	94.4	100.0	35,628	97.3	100.0	△ 1,154	△ 2.9
合計	78,058	213.8		79,191	216.3		△ 1,133	△ 2.5	

別表 16

診療科目別入院患者の状況（療養病床）

診療科	年度	平成28年度			平成27年度			対前年比 (H28-H27)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥栄病院									
48床	内科	14,707	40.3	100.0	16,053	43.9	100.0	△ 1,346	△ 3.6
	外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	人工透析	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
小計	14,707	40.3	100.0	16,053	43.9	100.0	△ 1,346	△ 3.6	
久美浜病院									
60床	内科	16,819	46.1	85.1	18,382	50.2	88.6	△ 1,563	△ 4.1
	外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	整形外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	2,942	8.0	14.9	2,362	6.5	11.4	580	1.5
	歯科・歯科 口腔外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	心療内科・ 精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	19,761	54.1	100.0	20,744	56.7	100.0	△ 983	△ 2.6
合計	34,468	94.4		36,797	100.6		△ 2,329	△ 6.2	

別表 17

診療科目別外来患者の状況

年 度 診療科		平成28年度			平成27年度			対前年比 (H28-H27)	
		延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人
弥 栄 病 院	内 科	25,748	106.0	25.6	25,849	106.4	25.5	△ 101	△ 0.4
	外 科	2,368	9.7	2.3	1,307	5.4	1.3	1,061	4.3
	整形外科	21,808	89.8	21.7	22,997	94.6	22.7	△ 1,189	△ 4.8
	産婦人科	12,223	50.3	12.2	11,893	48.9	11.7	330	1.4
	小児科	2,782	11.5	2.8	2,223	9.2	2.2	559	2.3
	耳鼻咽喉科	1,414	5.8	1.4	1,608	6.6	1.6	△ 194	△ 0.8
	眼 科	17,350	71.4	17.3	16,752	68.9	16.5	598	2.5
	泌尿器科	1,315	5.4	1.3	1,450	6.0	1.4	△ 135	△ 0.6
	人工透析	8,928	36.7	8.9	9,452	38.9	9.3	△ 524	△ 2.2
	リハビリテーション科	594	2.4	0.6	699	2.9	0.7	△ 105	△ 0.5
	皮膚科	2,034	8.4	2.0	1,867	7.7	1.9	167	0.7
	総合診療科	2,293	9.4	2.3	3,793	15.6	3.8	△ 1,500	△ 6.2
	精神科	1,659	6.8	1.6	1,385	5.7	1.4	274	1.1
	小 計	100,516	413.6	100.0	101,275	416.8	100.0	△ 759	△ 3.2
久 美 浜 病 院	内 科	30,817	126.8	40.3	32,285	132.8	38.1	△ 1,468	△ 6.0
	外 科	3,517	14.5	4.6	3,760	15.5	4.4	△ 243	△ 1.0
	整形外科	6,434	26.5	8.4	10,906	44.9	12.9	△ 4,472	△ 18.4
	小児科	11,005	45.3	14.4	12,742	52.4	15.0	△ 1,737	△ 7.1
	皮膚科	1,737	7.1	2.4	1,564	6.4	1.9	173	0.7
	眼 科	3,159	13.0	4.1	2,993	12.3	3.5	166	0.7
	耳鼻咽喉科	1,220	5.0	1.6	1,473	6.1	1.7	△ 253	△ 1.1
	泌尿器科	2,839	11.7	3.7	3,101	12.8	3.7	△ 262	△ 1.1
	歯科・歯科 口腔外科	15,437	63.5	20.2	15,645	64.4	18.5	△ 208	△ 0.9
	心療内科・ 精 神 科	237	1.0	0.3	250	1.0	0.3	△ 13	0.0
	小 計	76,402	314.4	100.0	84,719	348.6	100.0	△ 8,317	△ 34.2
合 計	176,918	728.0		185,994	765.4		△ 9,076	△ 37.4	

別表18 病床利用率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年比 (H28-H27)
		病院					
一般病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		81.6	82.6	82.4	△ 1.0
		弥栄病院		78.6	78.3	80.2	0.3
		久美浜病院		85.9	88.5	85.4	△ 2.6
療養病床	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	合計		87.4	93.1	92.4	△ 5.7
		弥栄病院		83.9	91.4	89.0	△ 7.5
		久美浜病院		90.2	94.5	95.0	△ 4.3

別表19 患者1人1日当たり診療収入

(単位：円)

区分	算出方法	年度		平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年比 (H28-H27)
		病院					
入院診療収入 (一般病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		31,806	32,533	32,387	△ 727
		弥栄病院		33,635	34,183	33,074	△ 548
		久美浜病院		29,494	30,515	31,495	△ 1,021
入院診療収入 (療養病床)	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	合計		16,774	15,731	15,068	1,043
		弥栄病院		16,756	16,878	16,098	△ 122
		久美浜病院		16,787	14,843	14,296	1,944
外来診療収入	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	合計		11,547	11,673	11,680	△ 126
		弥栄病院		14,161	14,994	14,601	△ 833
		久美浜病院		8,109	7,702	7,855	407
訪問看護収入	$\frac{\text{訪問看護事業収益}}{\text{年延訪問看護患者数}}$	合計		9,264	9,330	9,663	△ 66
		弥栄病院		9,482	9,697	10,401	△ 215
		久美浜病院		8,787	8,711	8,580	76
通所リハビリ収入	$\frac{\text{通所リハビリ事業収益}}{\text{年延通所患者数}}$	合計		9,916	10,529	10,641	△ 613
		弥栄病院					
		久美浜病院		9,916	10,529	10,641	△ 613

別表20 病院事業収支比率

(単位：%)

区分	算出方法	年度		平成28年度	平成27年度	平成26年度	対前年比 (H28-H27)
		病院					
経常収支比率	$\frac{\text{医業収益+医業外収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+医業外費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		99.7	102.0	100.6	△ 2.3
		弥栄病院		99.9	103.4	102.6	△ 3.5
		久美浜病院		99.6	99.9	97.7	△ 0.3
医業収益対 医業費用比率	$\frac{\text{医業収益+訪問看護事業収益+通所リハビリ事業収益}}{\text{医業費用+訪問看護事業費用+通所リハビリ事業費用}} \times 100$	合計		88.5	91.0	89.8	△ 2.5
		弥栄病院		90.2	93.9	93.7	△ 3.7
		久美浜病院		85.9	86.9	84.2	△ 1.0

別表 21

病院事業収益の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		年 度	平成28年度			平成27年度		
			計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
収益的 収入	医 業 収 益		5,365,854	3,301,614	2,064,240	5,583,072	3,436,369	2,146,703
	医 業 外 収 益		948,695	504,932	443,763	950,419	502,953	447,466
	訪問看護事業収益		129,804	91,219	38,585	114,466	74,631	39,835
	通所リハビリテー ション事業収益		41,232		41,232	43,442		43,442
	特 別 利 益		54,800	15,545	39,255	48,786	14,513	34,273
	合 計		6,540,385	3,913,310	2,627,075	6,740,185	4,028,466	2,711,719
収益的 支出	医 業 費 用		6,260,216	3,791,589	2,468,627	6,329,897	3,781,042	2,548,855
	医 業 外 費 用		94,924	36,380	58,544	99,104	37,547	61,557
	訪問看護事業費用		111,464	70,755	40,709	100,571	61,786	38,785
	通所リハビリテー ション事業費用		30,538		30,538	28,921		28,921
	特 別 損 失		0	0	0	3,248	1,019	2,229
	合 計		6,497,142	3,898,724	2,598,418	6,561,741	3,881,394	2,680,347

別表 22

病院事業資本の収支（税込）

（単位：千円）

区 分		年 度	平成28年度			平成27年度			
			計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
資 本 的 収 入	企 業 債		922,600	844,300	78,300	386,500	260,300	126,200	
	他 会 計 負 担 金		268,130	129,195	138,935	238,836	116,035	122,801	
	補 助 金		23,400	2,700	20,700	26,106	4,362	21,744	
	投 資 償 還 収 入		0	0	0	0	0	0	
	寄 附 金		0	0	0	0	0	0	
	長 期 貸 付 金 返 還 金		0	0	0	2,850	1,425	1,425	
	小 計		1,214,130	976,195	237,935	654,292	382,122	272,170	
	補 填 財 源	消費税及び地方 消費税資本の 収支調整額		0	0	0	0	0	0
		繰越工事資金		0	0	0	0	0	0
		損 益 勘 定 金 留 保 資 金		197,001	104,509	92,492	371,736	235,327	136,409
利 益 剩 余 金			0	0	0	0	0	0	
小 計			197,001	104,509	92,492	371,736	235,327	136,409	
合 計		1,411,131	1,080,704	330,427	1,026,028	617,449	408,579		
資 本 的 支 出	建 設 改 良 費		952,684	850,344	102,340	452,000	299,742	152,258	
	企 業 債 償 還 金		444,047	223,160	220,887	566,378	313,807	252,571	
	長 期 貸 付 金		14,400	7,200	7,200	7,650	3,900	3,750	
	合 計		1,411,131	1,080,704	330,427	1,026,028	617,449	408,579	

別表 23

病院事業損益計算書（税抜）

（単位：千円）

区 分	年 度	平成28年度			平成27年度			対前年比(H28-H27)			対前年度比 計 (%) H28/H27 *100-100
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業収益	(A)	6,519,166	3,901,478	2,617,688	6,719,743	4,016,989	2,702,754	△ 200,577	△ 115,511	△ 85,066	△ 3.0
医業収益		5,346,883	3,291,392	2,055,491	5,565,023	3,426,651	2,138,372	△ 218,140	△ 135,259	△ 82,881	△ 3.9
入院収益		3,060,862	1,712,369	1,348,493	3,155,169	1,760,076	1,395,093	△ 94,307	△ 47,707	△ 46,600	△ 3.0
外来収益		2,042,915	1,423,401	619,514	2,171,060	1,518,513	652,547	△ 128,145	△ 95,112	△ 33,033	△ 5.9
その他の医業収益		243,106	155,622	87,484	238,794	148,062	90,732	4,312	7,560	△ 3,248	1.8
医業外収益		946,447	503,322	443,125	948,025	501,194	446,831	△ 1,578	2,128	△ 3,706	△ 0.2
受取利息配当金		10	8	2	99	58	41	△ 89	△ 50	△ 39	△ 89.9
他会計補助金		0	0	0	819	562	257	△ 819	△ 562	△ 257	△ 100.0
補助金		31,078	15,668	15,410	30,970	17,070	13,900	108	△ 1,402	1,510	0.3
負担金交付金		666,804	342,290	324,514	628,184	320,940	307,244	38,620	21,350	17,270	6.1
負担金補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
患者外給食収益		1,816	1,713	103	1,360	1,282	78	456	431	25	33.5
長期前受金戻入		195,127	102,708	92,419	218,296	120,381	97,915	△ 23,169	△ 17,673	△ 5,496	△ 10.6
その他医業外収益		51,612	40,935	10,677	68,297	40,901	27,396	△ 16,685	34	△ 16,719	△ 24.4
訪問看護事業収益		129,804	91,219	38,585	114,467	74,631	39,836	15,337	16,588	△ 1,251	13.4
訪問看護療養費収益		120,494	85,244	35,250	106,682	70,085	36,597	13,812	15,159	△ 1,347	12.9
利用料収益		9,310	5,975	3,335	7,785	4,546	3,239	1,525	1,429	96	19.6
通所リハビリテーション事業収益		41,232	/	41,232	43,442	/	43,442	△ 2,210	/	△ 2,210	△ 5.1
通所リハビリテーション療養費収益		34,027	/	34,027	35,859	/	35,859	△ 1,832	/	△ 1,832	△ 5.1
利用料収益		7,204	/	7,204	7,583	/	7,583	△ 379	/	△ 379	△ 5.0
その他事業収益		1	/	1	0	/	0	1	/	1	0.0
特別利益		54,800	15,545	39,255	48,786	14,513	34,273	6,014	1,032	4,982	12.3
過年度損益修正益		0	0	0	119	119	0	△ 119	△ 119	0	0.0
長期前受金戻入		48,451	10,988	37,463	43,277	11,562	31,715	5,174	△ 574	5,748	12.0
その他特別利益		6,349	4,557	1,792	5,390	2,832	2,558	959	1,725	△ 766	17.8

(単位：千円)

区 分	年 度	平成28年度			平成27年度			対前年比(H28-H27)			対前年度比 計 (%) H28/H27 *100-100
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
病院事業費用	(B)	6,480,763	3,890,695	2,590,068	6,543,092	3,871,920	2,671,172	△ 62,329	18,775	△ 81,104	△ 1.0
医業費用		6,093,961	3,679,725	2,414,236	6,157,349	3,667,122	2,490,227	△ 63,388	12,603	△ 75,991	△ 1.0
給与費		3,576,109	2,034,122	1,541,987	3,535,868	1,971,784	1,564,084	40,241	62,338	△ 22,097	1.1
材料費		1,265,534	993,788	271,746	1,352,203	1,058,967	293,236	△ 86,669	△ 65,179	△ 21,490	△ 6.4
経 費		834,368	422,936	411,432	805,225	383,618	421,607	29,143	39,318	△ 10,175	3.6
減価償却費		378,560	205,275	173,285	433,056	240,552	192,504	△ 54,496	△ 35,277	△ 19,219	△ 12.6
資産減耗費		13,394	12,351	1,043	4,112	1,196	2,916	9,282	11,155	△ 1,873	225.7
研究研修費		25,996	11,253	14,743	26,885	11,005	15,880	△ 889	248	△ 1,137	△ 3.3
医業外費用		245,427	140,474	104,953	253,592	142,247	111,345	△ 8,165	△ 1,773	△ 6,392	△ 3.2
支払利息及び企業債取 諸費		62,822	18,152	44,670	68,591	19,521	49,070	△ 5,769	△ 1,369	△ 4,400	△ 8.4
長期前払消費税償却		17,306	11,006	6,300	14,158	8,987	5,171	3,148	2,019	1,129	22.2
患者外給食材料費		1,495	1,495	0	1,231	1,202	29	264	293	△ 29	0.0
雑損失		163,804	109,821	53,983	169,612	112,537	57,075	△ 5,808	△ 2,716	△ 3,092	△ 3.4
訪問看護事業費用		111,068	70,496	40,572	100,159	61,532	38,627	10,909	8,964	1,945	10.9
給与費		106,702	67,765	38,937	95,486	58,717	36,769	11,216	9,048	2,168	11.7
材料費		186	27	159	129	3	126	57	24	33	44.2
経 費		3,857	2,468	1,389	4,267	2,630	1,637	△ 410	△ 162	△ 248	△ 9.6
研究研修費		323	236	87	277	182	95	46	54	△ 8	16.6
通所リハビリテーション事 業費用		30,307		30,307	28,744		28,744	1,563		1,563	5.4
給与費		27,028		27,028	26,183		26,183	845		845	3.2
材料費		1,419		1,419	965		965	454		454	47.0
経 費		1,813		1,813	1,551		1,551	262		262	16.9
研究研修費		47		47	45		45	2		2	4.4
特別損失		0	0	0	3,248	1,019	2,229	△ 3,248	△ 1,019	△ 2,229	△ 100.0
過年度損益修正損		0	0	0	1,448	119	1,329	△ 1,448	△ 119	△ 1,329	△ 100.0
その他特別損失		0	0	0	1,800	900	900	△ 1,800	△ 900	△ 900	△ 100.0
当年度純損益	(A)-(B)	38,403	10,783	27,620	176,651	145,069	31,582	△ 138,248	△ 134,286	△ 3,962	△ 78.3
当年度未処理欠損金		2,174,356	613,882	1,560,474	2,212,759	624,665	1,588,094	△ 38,403	△ 10,783	△ 27,620	△ 1.7
総収益対総費用比率 (A)/(B)		100.6	100.3	101.1	102.7	103.7	101.2	△ 2.1	△ 3.4	△ 0.1	

(注) 制度改正に伴い、平成26年度以降の当年度未処理欠損金は、(前年度繰越欠損金+当年度純損益-その他未処分利益剰余金変動額)により計算

別表 24

病院事業資産

(単位：千円)

区 分	年 度	平成28年度末 償却未済高			平成27年度末 償却未済高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定資産		5,383,226	3,246,690	2,136,536	4,828,777	2,620,609	2,208,168
有形固定資産		5,201,840	3,140,290	2,061,550	4,711,037	2,570,058	2,140,979
土地		511,889	101,999	409,890	511,888	101,998	409,890
建物		2,692,670	1,469,914	1,222,756	2,835,804	1,545,398	1,290,406
構築物		53,754	12,478	41,276	57,596	13,231	44,365
器械及び備品		1,104,838	723,249	381,589	1,133,093	745,055	388,038
車両		13,266	7,227	6,039	17,740	9,460	8,280
リース資産		393	393	0	961	961	0
建設仮勘定		825,030	825,030	0	153,955	153,955	0
無形固定資産		4,136	2,315	1,821	4,779	2,819	1,960
電話加入権		523	523	0	523	523	0
ソフトウェア		1,792	1,792	0	2,296	2,296	0
その他無形固定資産		1,821	0	1,821	1,960	0	1,960
投資		177,250	104,085	73,165	112,961	47,732	65,229
長期貸付金		24,600	12,375	12,225	10,200	5,175	5,025
長期前払消費税		152,650	91,710	60,940	102,761	42,557	60,204
流動資産		1,286,605	733,797	552,808	1,260,594	774,507	486,087
現金預金		320,656	135,798	184,858	247,539	119,283	128,256
未収金		935,917	577,573	358,344	980,904	633,588	347,316
貯蔵品		30,032	20,426	9,606	32,151	21,636	10,515
前払金		0	0	0	0	0	0
合 計		6,669,831	3,980,487	2,689,344	6,089,371	3,395,116	2,694,255

別表 25

病院事業負債

(単位：千円)

区 分	年 度	平成28年度末 現在高			平成27年度末 現在高		
		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固定負債		3,691,513	1,927,492	1,764,021	3,193,806	1,293,759	1,900,047
企業債		3,691,513	1,927,492	1,764,021	3,193,806	1,293,759	1,900,047
流動負債		1,393,186	643,315	749,871	1,369,939	696,356	673,583
一時借入金		400,000	100,000	300,000	310,000	70,000	240,000
企業債		448,192	210,567	237,625	444,047	223,161	220,886
リース債務		0	0	0	0	0	0
未払金		342,073	214,739	127,334	428,133	296,464	131,669
引当金		192,373	108,514	83,859	177,188	97,295	79,893
その他流動負債		10,548	9,495	1,053	10,571	9,436	1,135
繰延収益		960,699	499,798	460,901	953,996	513,102	440,894
長期前受金		3,751,660	1,825,782	1,925,878	3,529,390	1,748,014	1,781,376
長期前受金収益化累計額		△ 2,790,961	△ 1,325,984	△ 1,464,977	△ 2,575,394	△ 1,234,912	△ 1,340,482
負債合計 (ア)		6,045,398	3,070,605	2,974,793	5,517,741	2,503,217	3,014,524

別表 26

病院事業資本金

(単位：千円)

年度 区分	平成 28 年度 決算額			平成 27 年度 決算額		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
固有資本金	28,065	15,532	12,533	28,065	15,532	12,533
出資金	71,267	15,000	56,267	71,267	15,000	56,267
組入資本金	397,421	397,421	0	397,421	397,421	0
資本金合計 (イ)	496,753	427,953	68,800	496,753	427,953	68,800

別表 27

病院事業剰余金

(単位：千円)

年度 区分	平成 28 年度 決算額			平成 27 年度 決算額		
	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
資本剰余金	2,302,036	1,095,811	1,206,225	2,287,636	1,088,611	1,199,025
受贈財産評価額	51,061	8,440	42,621	51,061	8,440	42,621
寄附金	8,075	6,075	2,000	8,075	6,075	2,000
他会計負担金	1,816,541	681,646	1,134,895	1,816,541	681,646	1,134,895
補助金	393,359	383,150	10,209	393,359	383,150	10,209
その他資本剰余金	33,000	16,500	16,500	18,600	9,300	9,300
利益剰余金 (a+b+c-d)	△ 2,174,356	△ 613,882	△ 1,560,474	△ 2,212,759	△ 624,665	△ 1,588,094
減債積立金 a	0	0	0	0	0	0
利益積立金 b	0	0	0	0	0	0
建設改良積立金 c	0	0	0	0	0	0
当年度未処理欠損金 d	2,174,356	613,882	1,560,474	2,212,759	624,665	1,588,094
(うち当年度純損益)	(38,403)	(10,783)	(27,620)	(176,651)	(145,069)	(31,582)
剰余金合計 (ウ)	127,680	481,929	△ 354,249	74,877	463,946	△ 389,069

資本合計 (イ)+(ウ)	624,433	909,882	△ 285,449	571,630	891,899	△ 320,269
負債資本合計 (ア)+(イ)+(ウ)	6,669,831	3,980,487	2,689,344	6,089,371	3,395,116	2,694,255